

もみじ

— 広島県山岳連盟会報 —



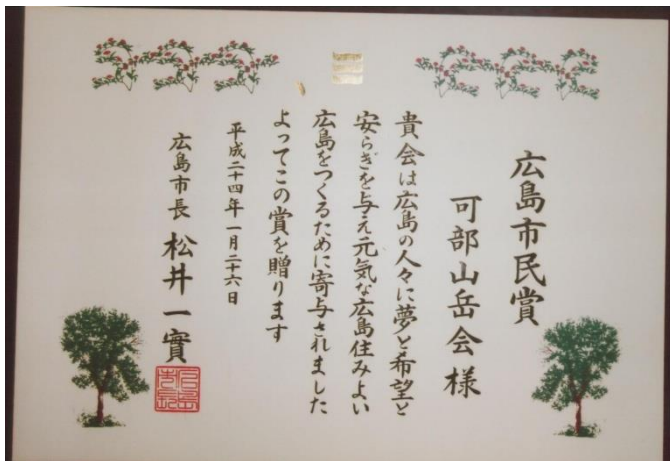
一般社団法人 広島県山岳連盟
 〒733-0011 広島市西区横川町 2 丁目 4-17
 電話・FAX (082) 296-5597
 E-Mail : hgakuren@lime.ocn.ne.jp
 URL : <http://hiroshima-gakuren.or.jp>
 郵便振替口座 01380-6-37958

可部山岳会 「広島市民章」 受賞

市民主体によるまちづくりに貢献

このたび、可部山岳会は平成 23 年度広島市民賞を受賞しました。広島市民賞の表彰理由は市民の方々に夢と希望を与え市民主体によるまちづくりに貢献したとのこと、可部山岳会 50 年の登山活動のほか、自然に親しむスポーツの普及や自然環境の保護に尽力、又 50 周年記念事業で山中 5,7 km に及ぶ登山道「可部連山登山道」の整備等が広島市民賞に選ばれました。

会員たちのは驚きと感激の念でいっぱいです。50 年の会の歴史に大きな 1 ページを記す事ができ喜んでいきます。今後とも一層の努力を重ね皆様に楽しい山歩きをしていただけるよう頑張りますのでご指導の程お願いいたします。(小林敏行)



写真は可部山岳会が受賞した賞状

岳連では毎月運営委員会を開催しています。今回は「大山遭難」に関連して、登山教室山行へ監査員が随行することになりましたが、その報告の一部を掲載します。

登山教室監査員報告から

無線連絡を徹底すること

確実に点呼し、人数確認

拡大運営委員会

日時：2011・12・4 (水) 19:00 場所：岳連事務所
 出席者：30 名 議題：1、登山教室監査員報告 2、70 周年記念祝賀会・平成 23 年度国体・インターハイ報告会報告 3、ホームページのリニューアル 4、12・10 三浦雄一郎 山岳・辺境セミナー2011 報告ほか

1、登山教室監査報告

恐羅漢 (日帰り) 日時：2011・11・27

参加者：Aグループ スタッフ3 受講者9
 Bグループ スタッフ3 受講者15
 コース Bコース：聖湖～高岳～野田の百本松～天杉山～台所原～恐羅漢～牛小屋高原駐車場
 時間：7 時間 15 分

- 1、人数の確認：スタート時、各休憩所からのスタート時、最終到着時に確実に点呼をし人数確認を行っていた。
- 2、現在位置の把握：ポイント毎に全員でコンパスと地図で現在位置、進行方向の確認を行っていた。
- 2、遅れ始めた場合の対応：天杉山の山頂に向かう途中、受講生 1 名が遅れ始めるが口頭による伝達で先頭のものまでその状況はすぐに伝わる。先頭に

ついたスタッフにより天杉山山頂にて待機するように指示が出る。遅れた受講生も4分遅れで到着。エスケープの話も出たが協議のうでで続行することにした。遅れた受講生の荷物をその班で分担し、先頭グループにI、中ほどにM、スイーパーにSのパーターと遅れた受講生にSAが着くという態勢に変更したのちに再スタートした。最終的にはそんなに2パーターが遅れることはなかったが、この際の流れはスムーズに対応ができていると判断した。

意見

理事から「このような場合には全員一緒に動くことが原則である。」との意見が出された。

4、他コースとの連絡：今回アマチュア無線で交信していたようだが、各コースの位置関係でなかなかクリアな通信は出来ていなかった。どちらかが山頂または稜線に出た時なら通信が可能かも。後は電池の残量の関係でどのタイミングで定期通信するべきか検討が必要と思いました。

二ヶ城山 日時：2011・12・4 スタッフ2 受講者5
コース：安芸矢口駅→口田～二ヶ城山～蝦墓ヶ峠～松毬山～戸坂駅 時間5時間30分

無線機の重なる場合の対応検討

最後のミーティングで質疑の機会を

課題点

- 1、無線機が他の局と重なり、そのときどうするか決めておくことよい。たとえば、0.2ポイント下げるとか。
- 2、読図の場合説明を十分行っても、受講生がどこまで理解できているか把握は難しい。受講生が客観的に、自己の習熟度を確認できる方法を検討できないか。
- 3、休憩の時、どれくらい休憩時間をとるかを受講生

に伝えておくこと。

- 4、アイゼン練習を始める時は、依然説明をしても歩き方や取り扱いの指導はあった方がよい。受講生も再確認できるし、練習時での事故防止にもなる。
- 5、昼休みや最終のミーティングの時に、今日の講習で改めて疑問点などないですか、と質問に答える機会があってもよい。
- 6、受講生が、コンパスが少し狂っているといわれていた。予備を貸しますとまで話したがこのような場合は、用具を直接確認して、どうであったのか見てあげた方がよかった。
- 7、整理体操をした後、膝サポーターを外している受講生がおられた。その後、駅まで急な階段を下る。10分弱はあったろうか。まだ下りがありますよと注意したが間に合わなかった。こういうこともあるので、怪我防止のため安全地帯に降りるまでは注意することが必要と感じた。

70周年記念祝賀会祝金

日本山岳協会・鳥取県山岳協会・島根県山岳連盟・山口県山岳連盟・岡山県山岳連盟・広島県体育協会・広島県高等学校体育連盟・広島県教育委員会・久保スポーツ振興基金・学校法人上野学園・修道高等学校等
合計140,000円

比婆山国際スカイラン

5月20日(日)10時スタート 県民の森
申込 4月13日(金)締切

第20回記念大会 比婆山国際スカイラン募集要項

日時：2012年5月20日(日)午前10時スタート

場所：中央中国山地 比婆山連峰

(庄原市西城町 県民の森)

主催：一般社団法人広島県山岳連盟

種目：Aコース8,5km

(男子15歳以上、女子15歳以上)

Bコース9,0km

(男子12歳以上、女子12歳以上)

募集人員：A/Bコース合わせて 600名

退会日程 : 5 月 20 日 (日)

受付 (県民の森多目的集合所前) 8:00~9:00

開会式・準備体操 9:30~9:45

A/B コーススタート 10:00

閉会式 4:00

表彰

A コース (18,5 km) 総合表彰 (男・女) 1 位~3 位

B コース (9 km) 総合表彰 (男・女) 1 位~3 位

A,B コースの完走者に記録証を交付します

参加料金 A/B コース 一般 5,000 円中・高生 3,000 円

申し込み期間 : 平成 24・1・20 (金) ~4・13 (金)

但し、先着順に定員になり次第締め切ります

資料 青春 サムエル・ウルマン

青春とは人生のある期間ではなく、心の持ちかたをいう。薔薇の面差し、紅の唇、しなやかな肢体ではなく、たくましい意思、豊かな想像力、炎える情熱をさす。青春とは人生の深い泉の清新さをいう。

青春とは怯懦を避ける勇氣、安易を振り捨てる冒険心を意味する。ときには、20 歳の青年よりも 60 歳の人に青春がある。年を重ねただけで人は老いない。理想を失うとき初めて老いる。

歲月は皮膚にしわを増すが、情熱を失えば心はしぼむ。苦悩・恐怖・失望により氣力は地に這い、精神は芥になる。

60 歳であろうと 16 歳であろうと人の胸には、驚異にひかれる心、おさな児のような道への探求心、人生への興味のある歡喜がある。君にも吾にも見えざる駆遣が心にある。人から神から美・希望・喜悅・勇氣・力の靈感を受ける限り君は若い。靈感が絶え、精神が皮肉の雪におおわれ、悲嘆の氷にとざされるとき、20 歳であろうと人は老いる。頭を高く上げ希望の波をとらえる限り、80 歳であろうと人は青春にして已む。

(サムエル・ウルマン 1840~1920・アメリカの心理学者で詩人)

山の風景⑱

雪の道後山 2012・2・12 写真 森 智昭



岳連短信

今後の会議予定

2・22 (水) 第 3 回理事会

3・3 (土) ~ 4 (日) 中国ブロック山岳連盟 (協会)
連絡協議会 (広島開催)

3・14 (水) 拡大運営委員会

4・4 (水) 拡大運営委員会

4・11 (水) 第 4 回理事会 (決算審議)

5・12 (土) 岳連総会

お願い

1、備品リスト提出 : 4・11 までに各部は備品リストを準備し、事務局に提出ください。

編集部より

○この会報は、皆さんの提出原稿を編集して発行しています。岳連行事・山の情報・行事参加の感想など気軽にお寄せください。編集の都合で一部手直しすることがあります。ご了承ください。

○会員団体会報発行されたら岳連事務局まで恵送下さい。随時紹介します。

○この会報はメール配信しています。配信ご希望の方は岳連事務局までメールアドレスをお知らせください。

山に親しむ、山を楽しむ、山に学ぶ もみじ 103

題字デザイン 今村みずほ 編集 仲井正美

2012 (平成 24) 年 2 月 20 日 (月) 発行